

2021年5月13日

各 位

会 社 名 楽天グループ株式会社

代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史

(コード：4755 東証第一部)

有価証券評価益と持分法による投資利益の計上に関するお知らせ

当社は、2021年12月期第1四半期連結会計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）の連結決算において、有価証券評価益と持分法による投資利益を計上しましたので、お知らせします。

記

1. 内容

当社グループは、投資事業におけるフィンテック関連企業への株式投資に係る公正価値評価に伴い、30,603百万円の有価証券評価益を当第1四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書におけるその他の収益に計上しました。

また、当社グループは当第1四半期連結会計期間に株式会社S Yホールディングスに対する株式投資を行い、持分法により会計処理をしています。この結果、当第1四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書において、当社グループの保有する持分に応じた株式会社S Yホールディングスの、主に割安購入益を含む利益 20,513百万円を持分法による投資利益に計上しました。なお、割安購入益は、当第1四半期連結会計期間末において、取得日における識別可能資産及び負債の公正価値の測定が未了であり、投資原価との差額の算定が完了していないため、取得日時点で入手可能な全ての情報に基づき暫定的に算定された金額です。従って、割安購入益の金額は、識別可能資産及び負債の公正価値の測定完了時に増減する可能性があります。

2. 今後の見通し

割安購入益の金額については、識別可能資産及び負債の公正価値の測定完了時点において、当社の連結業績に与える影響について公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上